

# ドラマ：世にも奇妙な物語「ネチラタ事件」

フジテレビ

原作: 星新一

このビデオを見て以下の問い合わせに答えなさい。

1. 括弧に入ることばを書きなさい。
2. どんな感じがするかをグループで話し合え。
3. わからぬことばをグループで話し合え。

## 1 あれ？ アンドウ先生いないんだ。

— 研究室 —

学生: あれ？ アンドウ先生いないんだ。

男: 何かね？

学生: うん、これ。資料。アンドウ先生に頼まれてたんだけどなあ。そっか。いないんだ。

男: アンドウ先生に頼まれていた資料を持って参りました。どういたしましょうか。

学生: アンドウ先生に頼まれていた資料を持って参りました。どういたしましょうか。

男: 先生は学会です。そこに置いておいてください。

学生: ほんじゃよろしく。

男: まったく。これじゃないんだ。

## 2 お父様、お茶が入りました。

— 自宅 —

娘: お父様、お茶が入りました。お父様ずいぶん御熱心ね。

男: うむ。このごろ、日本語が乱れているとは思わないかね。

娘: 日本語が？ ええそうね。造語なんかが増えて、時々意味のわからないことがありますわ。

男: そうなんだ。それにうちの学生なんかを見ていると、口の聞き方を知らない者が多くてね。時々 イライラを通り越して、ぞっとする時があるよ。

娘: お父様らしい。御父様って、言葉づかいには特に敏感ですものね。

男: うむ。せっかく綺麗な日本語があるんだからね。みんなにも、勉強し直してもらいたいもの だね。

娘: お父様が一度、汚い言葉を使うのって、聞いてみたいですね。

男: おいおい、私を殺す気かい？ しかし、サトコがいい子に育ってくれて本当によかったです。どこに出来ても恥ずかしくない。お父さんの自慢だ。後は、立派な男性に嫁いでもらうだけだな。そうすればあの世に行っても、お母さんに責められないですむ。

娘: お父様ったら。

男: でも私の心配も明日のお見合いでおしまいかもしれないね。キムラ教授の紹介だしね。なかなか素晴らしい男性らしいよ。ま、サトコの気持ちが、一番だがね。

### 3 どうなってるんだ一体。

— 翌朝 —

ニュース女: 早く(1. )、この野郎、いつまで寝てんだよ。あたいが今から8時のニュースを読んで(2. )。耳の穴(3. )よく聞きやがれ。グラニア共和国の親王が子分ぞろぞろひきつれて、今朝一番に成田に着きやがってよ。ま、その(4. )がいいやね。こんな国見たことないなんてぬかしやがって、(5. )笑わしてくれるぜ。今日から三日間も東京見物するんだってよ。まあ、のんきなこってうらやましいやね。

天気女: 天気予報だぜ。高気圧なんて生意気なもんが張り出しやがってよ。ま、(6. )、こんな高級なことはわかんねーんだろーな。ま、とりあえず今日は晴れるってことだけど、ま心配だつたらてめーんとこのボロ傘でも持って出かけんだな。そんじゃ今から、首都圏各地の降水

— 近所 —

近所の女: おいそこのオヤジ。おめーだよ、おめー。

男: 私？

近所の女: おめーしかいねーだろー。ったく寝惚けた顔しやがって。道で(7. )よ。とっとと行って来な。

— 道で —

中老の男: やい！ そこのおまわり！ 区役所行く道、教えやがれ。

警官: いいか。くそったれジジイ。(8. )じゃなかったら、あそこにうすぎたねえビルが見えるだろう。あれがそうだ。さあ、とっとと(9. )。

— 葬式 —

喪主: 本日は、忙しくもねーのに、こんなに(10. )。ありがてーこったよ。やつは、マジで、いい野郎だったが、滑って転んで、ドタマ打って、(11. )。迷わず、成仏しやがれってなもんだ。

参列の女: まったく、くそったれがねえ。

— 駅 —

駅員: 列車は、てめえらが、(12. )、入って来るだろうよ。ホームにいる、グズども。早く白線の内側に、さがりやがれ。ぼやぼやしてると、ふっ飛ばされても、知らねえぞ。ほらきた。ドアが開いたら、乗り降りは、(13. )。

男: どうなってるんだ、一体。

## — 研究室 —

男: あ、アンドウ先生。大変なことが起こりました。

教授: ああ、ケンジョウ君か。君も、気づいたかね。いやー、ほんとに、大変なことになったなあ。

ははは。いやあ、私が培養していた細菌、あれが原因らしいんだよ。

男: ネチラタ菌ですか。

教授: ああ。実はね。夕べうっかりして、この、びんを割っちまってね。動物実験では、毒性はなかつたんだが、人間の言語中枢に働きかけて、言葉をぞんざいにしてしまうらしいんだよ。

男: でも、どうして私と先生はなんともないんでしょう。

教授: それは、あれだ。きっと、ずっとといじっていたんで、免疫がでてたんだな。ま、人命には、影響がないから、心配いらないよ。

男: 何を言っているんですか。早くワクチンを作らないと大変なことになりますよ。

教授: いやいや、そんなあせることないよ。ことばの価値観なんてものはね、あってないようなもんだからな。みんな問題なくやっているようじやないか。ははは。

男: そんな悠長な。私も手伝います。すぐにワクチンを。

教授: ケンジョウ君、君、今日、見合いじゃなかったっけ?

男: あ、そうでした。

教授: おいおい、そのネクタイで行く気かね?

## 4 どうしてこうなるんだ? そうか、逆だ。

### — エレベータ —

エレベータの女: よく來たな。(14. )。上、行くぜ。ドア閉めるから、テメエら、足、挟まれるんじゃねえぞ。何階で降りるか、言ってみやがれ。3階はババア用の服。4階は(15. )なんかがおいてあらあ。5階はガキどものガラクタ売場だ。早くいわねえと、(16. )。

男: それにしても、聞くに耐えん。

### — ネクタイ売場 —

女の店員: このトンマめ、(17. )よ。え、何がほしいんだ、言ってみやがれ。

男: もし、お手数でなければ、このネクタイをいただきたいのですが。

男の店員: お客様、この(18. )が、何か失礼なことでも(19. )?

男: いや、私はこのネクタイがほしいだけなんですが。

男の店員: このコンチキやろう、金なんかいらねえから、これ持って、とって、とっとと帰りやがれ!

### — 街 —

男: どうしてこうなるんだ? そうか、逆だ。丁寧なことばはぞんざいに、ぞんざいなことばは丁寧に、逆の意味に聞こえるのか。となると、私もこれからは汚いことばで話さなくてはならないのか。

先生: よう、久しぶりだな、このスットコドッコイ。

学生: 先公も元気そうじゃないか。

男の子: このノロマやろう、時間ねえんだからな、チキショウめ。

女の子: 何言ってやがんで、このトンチンカン。

男の子: テメエ、あれが見えねえのかよ。

夫: うちは火の車だって、テメエがよくいってるだろうに。

妻: それは...

(省略)

男: 私にはとても耐えられない。

ヤクザ A: とても痛かったんですけど。

ヤクザ B: どこを見て歩いてらっしゃるんですか？

男: え、まあ、本当に申し訳ない。しまった。丁寧は逆だ。

ヤクザ A: あなた、因縁をつけようとしてらっしゃるんじゃございませんか？

ヤクザ B: 何とかおっしゃっていただけませんか。

男: 汚いことば、汚いことば。

ヤクザ A: 痛い目にお会いになりたいんでしょうか？

ヤクザ B: どうなんでございましょうか？

男: 私には言えない。

ヤクザ A: お待ちになつて！

ヤクザ B: なめてらっしゃるんですか？

— 料亭 —

料亭の女将: よく来やがったな。この唐変木が！(20. )が待っていやがるぜ。

男: どうすればいいんだ。

仲人の女: 高気圧なんて(21. )が張り出してやがったが、おかげで晴れやがって、まあ、よかつたじゃないか。ほほほほ。

息子の父: このくそガキや、晴れ男なんちゅうて、呼ばれて(22. )。

息子の母: まったく、てめえの娘は(23. )。

息子: どうでもいいけどよ、琴なんか、(24. )、やってやがるんだってな、このやろう。今度、一度、聞かせてみせやがれ。

娘: たいしたことねえけどよ、今度聞かせてやらあ。耳の穴、(25. )。

仲人の男: なかなか似合いじゃねえか。おめえ、どう思いやがる？何をちんたらしてやがんだい！

(26. )が聞きてえんだよ。

男: サ、サトコのためだ。うちの(27. )も気に入ったみてえだし、田中の馬鹿息子も(28. )だから、二人で(29. )するのもいいんじゃねえか。まちがえた？

仲人の男: この(30. )が、そりや、いいぜ。はははは。はははは。